

第 3 4 4 回 役 員 会 議 事 録 ( 要 録 )  
 令和 3. 7. 28 (水) 14:57 ~ 15:30  
 場 所 : 法人本部棟 5 F 1 会議室

出席者	越智, 宮谷, 金子, 佐藤, 安倍, 田中, 俵, 藤田, 上重 <div style="text-align: right;">以上役員 9名</div>
-----	--

欠席者	
-----	--

オブザーバー	栗栖, 野上, 木内, 小澤, フンク, 岩永, 津賀, 棚橋, 田原, 大段, 神谷, 相原, 藤原, 仁科, 小林, 高田, 西村, 丸山, 竹内, 山本, 太呉
--------	---

(前回議事録(要録)の確認)

(議事)

1. 第4期中期目標・中期計画(素案)について ----- 別紙1  
 (学長提案・説明)

令和3年3月に策定した「第4期中期目標期間における広島大学のあるべき姿」の方向性を踏まえ、本学が第4期中期目標期間に特に力を入れて取り組むべき目標・計画として、第4期中期目標・中期計画(素案)及び評価指標に関する調書について、提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、7月30日までに文部科学省に提出することとした。

2. Thunderbird/ASU-HU Global Initiative (アリゾナ州立大学/サンダーバードグローバル経営大学院—広島大学グローバル校)の設置に係る Agreement の締結について  
 ----- (経営協議会別紙2参照)  
 (学長提案, 金子理事(グローバル化担当)説明)

昨年6月開催の本会において承認した、本学キャンパスへのアリゾナ州立大学/サンダーバードグローバル経営大学院 - 広島大学グローバル校(グローバル校)の設置について、同校の設置に係る Agreement の締結について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3. 「カーボンニュートラル×スマートキャンパス 5.0 宣言」実現に向けた太陽光発電事業について  
 ----- (経営協議会別紙3参照)  
 (学長提案, 金子理事(グローバル化担当)説明)

「カーボンニュートラル×スマートキャンパス 5.0 宣言」実現に向けた、東広島キャンパスの駐車場及び建物屋上等の土地や建物を活用した太陽光発電事業の実施について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

4. 放射線影響研究所広島研究所の霞キャンパスへの受入れについて — (経営協議会別紙4参照)  
 (学長提案・説明)

昨年10月26日付で、放射線影響研究所理事長から検討依頼のあった「放射線影響研究所広島研究所の霞キャンパスへの受入れ」について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

5. 広島大学における研究費等の不正使用の防止等に関する規則等の改正について --- 別紙2  
 (学長提案, 俵理事(財務・総務担当)説明)

令和3年2月に、文部科学省が定める「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」が改正されたことに伴う「広島大学における研究費等の不正使用の防止等に関する規則」及び「広島大学における研究費等不正使用防止計画」の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

6. 特別荣誉教授の称号授与について ----- 別紙3  
(学長提案・説明)

広島大学特別荣誉教授称号授与規則に基づき、ノーベル生理学・医学賞受賞者 Harvey James Alter 博士に特別荣誉教授の称号を授与することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

7. 2022年度（令和4年度）広島大学教員人事及び2021年度（令和3年度）・2022年度（令和4年度）  
広島大学職員人事について ----- 別紙4  
(学長提案，田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長），  
俵理事（財務・総務担当）説明)

2022年度（令和4年度）広島大学教員人事及び2021年度（令和3年度）・2022年度（令和4年度）広島大学職員人事の実施について提案・説明があり、審議の結果、一部字句修正を行うことを条件として承認した。

8. 法人経営人材の育成方針の策定について ----- 別紙5  
(学長提案，俵理事（財務・総務担当）説明)

国立大学法人ガバンス・コードを踏まえた国立大学法人広島大学における法人経営人材の育成方針の策定について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告)

1. 第3期中期目標期間（4年目終了時評価）に係る業務の実績に関する評価結果について  
----- (経営協議会資料1参照)  
(俵理事（財務・総務担当）報告)

第3期中期目標期間（4年目終了時評価）に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。

2. ネーミングライツ事業における命名権者採用候補者の選考について ----- 資料1  
(田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）報告)

ネーミングライツ選考委員会において、ネーミングライツ事業の対象施設として「霞キャンパス臨床講義棟第5講義室」を選定し、併せて、命名権者採用候補者として「株式会社エムネス」を選定した旨の報告があった。

3. 令和3年度及び令和4年度教員人事の選考について ----- 資料2  
(田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告)

令和3年度及び令和4年度教員人事に関して、学術院会議から適任者として報告のあった候補者9名について、人事委員会で確認した結果、妥当と認められるため、任用手続を進めることとした旨の報告があった。

4. 令和3年度及び令和4年度教員人事（特別事情）の選考について ----- 資料3  
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

令和3年度及び令和4年度教員人事（特別事情）に関して、学術院会議から適任者として報告のあった候補者2名について、人事委員会で確認した結果、妥当と認められるため、任用手続を進めることとした旨の報告があった。

5. 任期を定めて任用する教員の再任審査等について ----- 資料4  
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

任期を定めて任用する教員の再任審査等に関して、学術院会議から報告のあった候補者7名について、人事委員会で検討した結果、再任の可否等の審査結果が妥当と認められる旨の報告があった。

6. 教員人件費ポイント使用状況及び教員の現員・促進区分達成状況について ----- 資料5  
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

教員人件費ポイント使用状況及び教員の現員・促進区分達成状況に関して、令和3年7月1日時点の数値の報告があり、教員人件費使用可能ポイント及び教員の現員・促進区分（若手教員、女性教員、外国人教員等及び年俸制教員）に係る状況について、確認を行った。

以上（資料添付略）